

ぼくのアメリカ旅行

豊小・4

ぼくのおばあちゃん、アメリカのシカゴに住んでいます。今年の夏休み、家族みんなでおばあちゃんに会いに行きました。おばあちゃんの住んでいるシカゴは、アメリカのイリノイ州にあります。日本からは飛行機でだいたい十二時間かかります。ぼくはアメリカに二週間たいがいしました。シカゴは十三時間の時差があつて、日本が夜のときにシカゴは朝になります。日本に帰るまで体が慣れなくて、なかなかねむれなくて大変でした。

シカゴは、豊川よりすずしかったです。シカゴの家には、地下の部屋があり、上の部屋より大きい部屋がありました。ぼくはそこで弟とおじいちゃんとマリオの車のおもちやで遊びました。ほかに、お父さんのお姉ちゃんのエみちゃんといっしょにおかしを作りました。おかしは、みんなで食べました。美味しかったです。

今回の旅行で一番いんしように残ったのは、おばあちゃんに行ったフィールド自然博物館です。その博物館には、動物ときよう竜と鳥などのぜつめつ動物がてんじされていました。ぼくは鳥がすごくいることがわかりました。きよう竜は知っているきよう竜もありました。かつこよかったです。その中でも一番かつこよかったのは、ティラノサウルスです。この博物館のティラノサウルスには、「スー」という名前が付けられています。これは、その化石を発見した古生物学者のあだ名から名付けられたそうです。いつかまた「スー」に

会いに行きたいです。

そして今回の旅行では、お父さんの友達に会いにロサンゼルスに行きました。ロサンゼルスはカルフォルニア州にあります。ロサンゼルスとシカゴには、二時間時差があります。同じ国なのに二時間時差があることが変だなあと思いました。ロサンゼルスで借りた家には大きなプールとジャグジーがありました。夜はそのプールでお父さんの友達たちと遊びました。お父さんの友達は、日本語と英語を話せる人と英語だけを話す人がいます。ぼくは英語を話せないで、言語がちがうと話ができてなくて大変だと思いました。しかし、行動でなんとなく相手の気持ちがわかり、プールではいっしょに遊ぶことができました。

ロサンゼルスで一番楽しかったのは、みんなでいっしょに行ったユニバーサルスタジオです。ここでは、まずマリオのところに行きました。マリオのところでは、パワーアップバンドを着けてハテナブロックをたたけば、コインが出てきてアプリにためられます。また、パワーアップバンドでミニゲームをクリアし、最後にみんなを合わせてクッパジュニアをたおしました。クッパジュニアをたおすのは難しかったです。しかし、マリオのところが一番楽しかったのは、いたるところにいろいろなキャラクターがいたところでした。クリボーかノコノコ、パックンフラワー、ドッスンなどゲームに出てくるきキャラが本物みたいでした。ほかににかくれピクミンを二種類見つけることができましたが、残り一種類見つけられなくて、くやしかったです。

またジュラシックワールドのエリアでは、お父さんの友達といっしょにヴェロキラプトルのブルーとの記念写真を撮りました。いっ

しよにとつたヴェロキラプトルは、本当に生きているみたいで、すごいなと思いました。その後、ミニオンとも写真をとって、楽しかったです。ぼくは日本のユニバーサルスタジオにも行ったことがあります。しかし、どのようなところかあまり覚えていないので、次に日本のユニバーサルスタジオに行つて、どのようなところか比べてみたいです。そして飛行場で飛行機に乗つてお父さんはメキシコへ、ぼくたちはシカゴへ行つて、おばあちゃんと合流しました。次に行つたところは動物園です。動物園では、ヒョウ、ライオン、トラ、りょうせい類、ナマケモノ、はちゅう類、ペンギン、オオカミ、クマの順番で見ました。動物園の名前は、ブルックフィールドズーといいます。そこには、いろいろな動物がいて楽しかったです。

今回のアメリカ旅行でぼくは、いろいろなところに行きました。日本とは、全然ちがっていて楽しかったです。また行きたいと思います。